



## 『今月の会長』

### 「繋がり続ける」

夏が終わり、多くの高校生が目標とするインターハイも閉幕しました。インターハイは数ある大会の中에서도思い出に残る素晴らしい大会だと思っています。特に仲間と共に戦う団体戦は、いろんなドラマがあったのではないかと思います。

多くの高校生はインターハイ予選、インターハイをもって引退を迎え、競技と離れていきます。大学に推薦で行ける選手はごくわずか。続ける理由が見出しにくいのも十分理解出来ます。

ただ、一度完全に切れてしまうとなかなか戻ってきづらくなるのも事実です。後輩を育てることや、友達とコミュニケーションのためにするフェンシングでもとっても嬉しいです。一人でも多くの方がフェンシングを辞めずに続けることが何よりも大切だと思っています。

多くの方にご指摘頂いている登録費の問題も、早い段階で値下げできるようにマーケティングも含め協会運営をしていきたいと思っています。

いつかみんなが、フェンシングをしていたこと誇れるようなフェンシング界を作っていけるようにこれからも一生懸命頑張っていきたいと思っています。